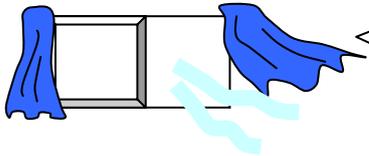


ノロウイルス
感染予防のための

嘔吐物の処理方法

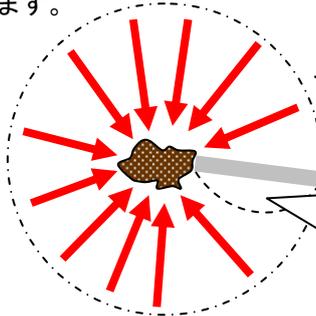
- ①嘔吐物周辺に、処理する人以外は近づかないようにし、近くの窓を大きく開けて換気をします。処理をする人は、手袋とマスク、ガウンやエプロンを着用します。



換気をしないと、ウイルスが長時間浮遊する可能性があります。

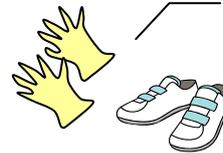


- ②嘔吐物は、ペーパータオルなどで外側から内側に向けて、汚れた面を折り込みながら静かにぬぐい取ります。



汚れたペーパータオルでふくと、かえって汚染を広げてしまうことがあります。ペーパーはこまめに交換しましょう。

2 m 近く飛び散っている可能性があります。見えなくても注意しましょう。



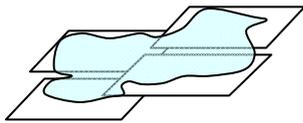
靴の裏や手袋、膝などの汚染に注意

- ③汚れたペーパータオルは、すぐにビニール袋へ入れて、1000ppmの次亜塩素酸ナトリウム液を浸すように入れます。



1000ppm
次亜塩素酸ナトリウム液

- ④嘔吐物が付着していた床とその周辺を下記のいずれかの方法で消毒します。



方法1) 1000ppm 次亜塩素酸ナトリウム液をしみ込ませたペーパータオル等で覆う



方法2) 1000ppm 次亜塩素酸ナトリウム液を浸したペーパータオルなどでふく

汚れたペーパータオルなどをバケツに戻すと消毒効果がなくなりますので、こまめに交換してください

- ⑤10分ほど置いた後、水ぶきします。



- ⑥着用していた手袋やマスクはビニール袋へ入れ、焼却します。ガウン等が使い捨てでない場合、1000ppmの次亜塩素酸ナトリウム液に10分以上浸すか、85度1分以上の加熱をしてから洗濯します。処理をした人の履物の裏が汚れている可能性があるため、1000ppm次亜塩素酸ナトリウム液で消毒しましょう。



宇都宮市保健所保健予防課
電話番号 : 028-626-1114